



170年前の  
凧揚げって  
どんなの？



「大紙鳶展」の見どころと  
ポイントを紹介するよ!



学芸員による

展示解説

日時 5月4日(火)  
5月9日(日)  
5月23日(日)  
それぞれ10時～、14時～  
(30分程度)

参加費 当日の入館券

定員 10人

申込み 必要 大凧会館ホームページの申込み  
フォームからお願いします。  
(定員に達していないときは当日参加可)



# 大紙鳶展

令和3年  
4月29日(木)  
5月30日(日)

昔の大凧を  
見に行こう!



版画などで  
大凧の歴史を巡ります

東近江市民のみなさま

## 入館無料

期間中、東近江市民の方は  
入館を無料とさせていただきます。  
確認できる証明を  
お持ちください。



大凧に関する古い写真など  
お持ちの方はお知らせください

東近江市伝統の百畳敷大凧と日本・世界の凧を展示

## 世界凧博物館 東近江大凧会館

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号 FAX.0748-23-1860

TEL.0748-23-0081

IP電話 050-5801-1140

東近江大凧会館HP <http://oodako.net/>







# い か 大紙鳶展

東近江市世界凧博物館東近江大凧会館は、平成3年5月25日に開館して令和3年度に30周年を迎えることになりました。

大凧の一番古い資料は1848年(嘉永元年)に飛揚された100畳敷大凧「三国志」の絵で、そのほか、東近江市内に残っている江戸時代後期から明治、大正、昭和初期の版画や絵は大凧の歴史を知る上で貴重な資料です。

今回、30周年記念の年にあたり、版画及び絵や戦後に飛揚された大凧の貴重な写真資料、また、東近江大凧会館開館後の大凧の活動等の資料を展示いたします。



50畳敷大凧「開隊記念」 1922年(大正11年)



100畳敷大凧「皇太子御成婚を祝す」 1959年(昭和34年)



80畳敷大凧「祝びわご国体」 1981年(昭和56年)



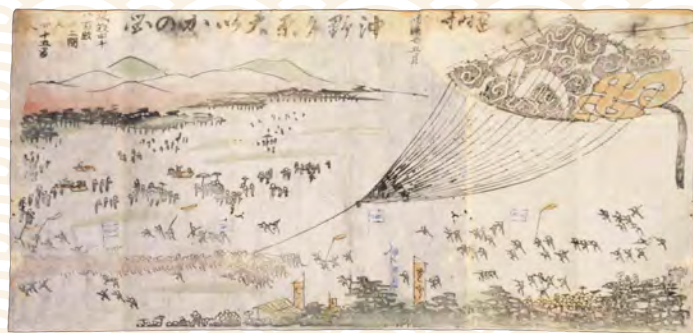
100畳敷大凧「国は治」 1848年(嘉永元年)



240畳敷大凧「四海兄弟」 1882年(明治15年)



160畳敷大凧「国治」 1872年(明治5年)



160畳敷大凧「時の運に叶ふ」 1874年(明治7年)

## 世界凧博物館 東近江大凧会館

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号

TEL.0748-23-0081

FAX.0748-23-1860

IP電話：050-5801-1140

指定管理者制度により、公益財団法人東近江市地域振興事業団が管理運営を行っています。

**開館時間** 午前9時～午後5時  
(最終入館は午後4時30分まで)

**期間中の休館日** 水曜日、4月30日(金)、5月6日(木)  
5月25日(火) ※5月5日(水)は開館。

**入館料** 一般/300円 小・中学生/150円

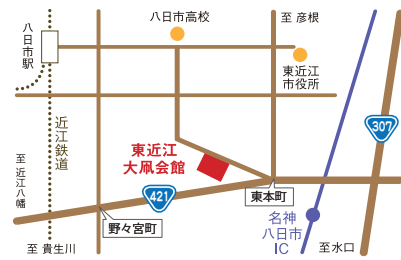
東近江大凧会館HP

<http://oodako.net/>



東近江大凧会館ブログ

<http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>



**車** 名神高速「八日市IC」から車で約7分  
**公共交通** 近江鉄道「八日市駅」から徒歩約15分、  
ちよこっとバスで「大凧会館前」下車



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。ご来館の際は、マスク着用・手指消毒をしていただき、大きな声での会話は控え、間隔をあけてご覧ください。また、感染予防のために一部内容を変更することがあります。詳しくは東近江大凧会館のホームページでご確認ください。

「滋賀県勤労者互助会会員証」ご提示で、50円引きでご入館いただけます。